

# 新聞賣讀

2007年(平成19年)6月27日 水曜日

## 尾畑酒造に金賞

### 世界規模の品評会

世界最大規模のワインの品評会「インターナショナル・ワイン・チャレンジ (IWC) 2007」(開催地・ロンドン)に今年から新設された日本酒部門で、「真野鶴」で知られる佐渡市の尾畑酒造の出品作が金賞を受賞した。

品評会には、35か国9358銘柄が出され、このうち金賞を受賞したのは260銘柄、全体のわずか2.8%。日本酒部門には、全国から228銘柄が出品。「純米酒」「純米吟醸酒・純米大吟醸酒」など5部門で審査され、金賞は11銘柄。尾畑酒造が受賞したのは、「吟醸酒・大吟醸酒」部門に出した「万穂」=写真=で、同社の先代の杜氏・松井万穂さんの名前にちなむ。同社は全国



新酒鑑評会で01年から6年連続で金賞を受けている。

同社の尾畑留美子常務は「思いがけない吉報。先人の培ってきた技術を受け継いでいくことが大事で、改めて初心に帰ることができた」と喜んでいる。

IWCでの日本酒部門の新設は、日本酒や和食の海外での浸透ぶりを裏付けるもので、尾畑常務は「世界各地で飲まれることで、ワインのように日本酒が地域を発信することにつながれば。新潟を知ってもらいたいチャンスにもなる」と、期待を込めている。